

第23期公設地方卸売市場運営審議会施設見学会報告概要

日時：令和5年8月31日（木）午前6時00分～

場所：苫小牧市公設地方卸売市場水産棟及び青果棟

参加者：佐藤会長、末松委員、平田委員、嶺野委員、中谷委員、松原委員、蓑島委員

西田委員（水産説明）、野澤委員（青果説明） 合計9名

1 委員からの感想・意見等

- ・両施設とも老朽化が進んでおり、かなり厳しくなってきていると感じた。
- ・耐震化も考えていかなければならない。
- ・両施設とも今どきの施設ではなく、効率的ではないと感じた。
- ・生産者から消費者に届くまで、生鮮食料品の適切な温度管理を行う、いわゆるコールドチェーンの課題もある。この課題に対応できる施設の検討が必要であると感じた。
- ・両施設は、苫小牧市民や胆振地区・千歳地区・日高地区、近隣の方々の食を支える大変重要な施設であると思います。より合理的で効率的な市場の在り方というのを考え直す時期にきていると感じた。
- ・施設見学会を踏まえ、この施設の老朽化という課題に対して、審議会で声を上げていかなければならぬという重大性を感じました。
- ・何か模範になるような他市施設の良いところを取り入れながら、今後考えていくべきだと思いました。



2 次回審議会視察（案）

視察予定月：11月 候補地：①札幌市中央卸売市場

②室蘭市公設地方卸売市場

苦小牧市公設地方卸売市場経営展望青果部行動計画(事業者検証用／青果部)

資料2

具体的施策	取り組みの主体 (◎主体/○補助)				計画 時期	開設者(市の検証)					事業者(卸の検証)					中期 計画 へ引継				
	卸	仲卸	買受人 生産者	開設者		(◎実施済. ○継続中 △一部実施.. ×未実施)					R1	R2	R3	R4	R5	R1	R2	R3	R4	R5
						R1	R2	R3	R4	R5	R1	R2	R3	R4	R5	R1	R2	R3	R4	R5
I 市場の機能強化	戦略(1)品質管理の徹底																			
	品質管理の推進と市場のブランド価値の向上																			
	① 冷蔵・冷凍設備を活用した温度管理の徹底		◎	○	○	○	短期	○	➡	日々冷却機の温度を点検し、異常の場合は点検業者へ依頼					同 左					
	② 業界団体のマニュアル等に基づいた衛生管理の実施		◎	○	○	○	◎	○	➡	トイレの手洗いや電気消灯などを非接触タイプを設置し、運用					市場の清掃などの美化や売場の点検などを実施					
	③ 市場内で使用するフォークリフトの電動化の推進		◎	○	○	○	中期	—	—	—	—	—	—	—	○	➡	仲卸は電動化が進んでいたが、卸においても、令和4年度購入			
	戦略(2)生産者との連携強化																			
	生産者との連携を強化し、生鮮食料品の安定供給に努める																			
	① 消費者ニーズに合った集荷の推進		◎	○	○	○	短期	○	➡	顧客からの情報共有を図りながら、集荷に努めている					同 左					
	② 卸売業者は支店と連携し、集荷力の向上		◎				短期	○	➡	千歳支店と連絡を図りながら、集荷に努めている					同 左					
	③ 集荷ルートや产地を開拓し、市場のコーディネート機能の強化		◎	○	○	○	短期	○	➡	产地訪問し、集荷に努めている					同 左					
	④ 料理教室の開催など食育の推進		◎	○	○	○	中期	—	—	—	—	—	—	—						
II 市場の役割の発揮・発信	戦略(3)販売力の強化																			
	新しい販路の拡大																			
	① 道内や本州に向けて販路の拡大		◎	○	○	○	○	短期	○	➡	道内や本州に向けて、市場間取引を拡大している					同 左				
	② 専門家・有識者の協力を得て、農産物ブランド力の強化		◎	○	○	○	中期	—	—	—	—	—	—	—	カンロ、ハスカップ、穂別メロン等JAと協力してブランド力強化					
	③ 小売店との連携を堅持し消費者ニーズに対応した取り組みの実施		◎	○	○	○	中期	—	—	—	—	—	—	—						
	④ 泥付・規格外商品の販売などの充実		◎	○	○	○	中期	—	—	—	—	—	—	—	泥付は需要減少					
	戦略(4)市場の情報発信と観光機能との連携																			
	観光機能と連携し生鮮食料品の消費拡大に向けた取り組みを推進																			
	① 市場の役割や生鮮食料品の情報発信の推進		◎	○	○	○	◎	短期	○	コロナ禍で中止	○	➡	R4規模縮小しながらも市場感謝祭開催した					同 左		
	②隣接する商業施設(ぷらっと港市場)との連携の強化					◎	短期	○	コロナ禍で中止	○	➡	R4隣接するぷらっと港市場イベントで模擬セリを協力					同 左			
	「港まつり」や「ホッキまつり」等のイベントに施設や駐車場の開放		○			◎	短期	○	コロナ禍で中止	○	➡	港まつりへの駐車場開放や花火鑑賞ツアへの協力					同 左			
	④ 卸売市場の取引数量、内容等を開示して情報発信の強化		◎				短期	○				改正市場法に基づき、取引数量等を掲示版へ公表					同 左			
	⑤ インターネットを活用した、市場の情報や商品の提供		◎			○	中期	—	—	—	—	—	—	—						

資料2

具体的施策	取り組みの主体 (◎主体/○補助)				計画 時期	開設者(市の検証)					事業者(卸の検証)					中期 計画 へ引継					
	卸	仲卸	買受人 生産者	開設者		(◎実施済、○継続中△一部実施、×未実施)															
	R1	R2	R3	R4	R5	R1	R2	R3	R4	R5											
戦略(5)施設の有効利用と機能強化																					
III 市場施設の維持・整備	長寿命化を図りながら施設を有効利用し、維持・整備の実施																				
	① 維持整備計画を作成し、計画的な維持・整備の実施	○	○	◎	短期	○	維持整備計画に基づき、修繕等を実施					同左									
	② 関係者からの要望で優先度の高いものから整備の実施	○	○	○	◎	短期	○	売場床など関係者の要望が高い修繕から実施					同左								
	③ 冷却設備の更新(代替フロン等)	○		◎	短期	○ ○ ○ ○	冷却設備を代替フロンへ更新														
	④ 附属施設は将来の利用について検討を加え維持・整備の実施	○	○	◎	短期		※継続利用中のため未協議/旧花き棟					—									
IV 市場の管理・経営の改善	⑤ 建物の状況を見極め、必要な調査を行い計画の見直しを検討	○	○	◎	中長期																
	戦略(6)使用料等の検討																				
	将来的に市場に必要な費用の積算を行い、使用料等の見直しを実施																				
	① 市場に必要な費用の積算を行い、資金計画を作成			◎	短期	◎	R1.6作成/R5年度見直し予定					—									
	② 売上高割使用料、施設使用料の見直しの実施			◎	R1	◎	売上高割使用料1000/5→3へ、施設使用料を概ね50%減額					—									
V 民間活力の導入	③ 卸売の販売委託手数料、各種奨励金の見直しを検討	◎		○	短期	◎	業務規程を改定し、各種奨励金は、承認を不要柔軟な対応とした					同左									
	戦略(7)民間活力の導入																				
	公共性を確保することを前提に、指定管理者制度の導入																				
	① 独自事業を実施できるよう管理業務を設定	○	○	○	◎	短期	◎	R3.10指定管理者制度導入					同左								
	② 安定供給、生産者との連携を重視して指定管理者を選定	○	○	○	◎	短期	◎	R3.10指定管理者制度導入					同左								
VI 中・長期計画へ新たに追加を検討する事項	③ 指定管理者制度を導入し、期間終了前に見直しを検討	○		◎	R3	◎	※7・12年度、次回契約内容見直しへ					同左									
	戦略(2)生産者との連携強化					中期						産地直送の推進									
	戦略(3)販売力の強化					中期						市場を通さないで、産地から直接顧客へ									
	戦略(3)販売力の強化					中期						第三者販売への強化									
	戦略(3)販売力の強化					中期						イベントなどへの市民への販売や他の都市の業者への販売									
	戦略(3)販売力の強化					中期						市場間取引の推進									
												イベントなどへの市民への販売や他の都市の業者への販売									
							物流機能の強化														
												空港や港との交通要衝としての強みを活かした物流機能の強化									

苫小牧市公設地方卸売市場経営展望青果部行動計画(事業者検証用／水産部)

資料2

具体的な施策	取り組みの主体 (◎主体/O補助)				計画 時期	開設者(市の検証)					事業者(卸の検証)					中期 計画 へ引継		
	卸	買受人	生産者	開設者		(◎実施済、O継続中、△一部実施、X未実施)												
						R1	R2	R3	R4	R5	R1	R2	R3	R4	R5			
						R1	R2	R3	R4	R5	R1	R2	R3	R4	R5			
戦略(1)品質管理の徹底	品質管理の推進と市場のブランド価値の向上																	
	① 水産市場衛生管理協議会において衛生管理に関する協議の実施	◎	O	O	O	短期	O	コロナ禍で中止	O									
		R4.6水産部運営連絡協議会へ、吸収合併し衛生管理議論を引継					同左											
		② 北海道産地市場衛生管理マニュアルに基づいた衛生管理の実施					O	コロナ禍で中止						O	コロナ禍で中止	O		
	北海道産地市場衛生管理マニュアルに基づき点検を受け衛生管理を実施していたが、令和4年よりHACCP義務化を加えた衛生管理を実施						北海道産地市場衛生管理マニュアルに基づき点検を受け衛生管理を実施していたが、令和4年よりHACCP義務化を加えた衛生管理を実施											
	③ 活魚水槽を活用した鮮度の保持	◎	O	O	O	短期	O	活魚水槽の導入により、鮮度が良い活魚の取引が増加					同左					
		活魚水槽の導入により、鮮度が良い活魚の取引が増加																
Ⅰ 市場の機能強化	戦略(2)生産者との連携強化																	
	生産者との連携を強化し、生鮮食料品の安定供給に努める																	
	① 産地市場の強みを活かし、地元鮮魚の取り扱いの充実	◎	O	O		短期	O	地元鮮魚について、全量出荷漁組の協力により、取扱いが充実している					同左					
		地元鮮魚について、全量出荷漁組の協力により、取扱いが充実している																
	② 産地や他市場との連携を強化し、品揃えの充実	◎		O		短期	O	市場間取引などにより、品揃えの充実を図る					市場間取引の他、産地取引を拡大し取引量を充実させている					
		市場間取引などにより、品揃えの充実を図る																
	③ 冷凍品や加工品など、消費者ニーズに対応した品揃えの充実	◎		O		短期	O	顧客からの情報共有を図りながら、冷凍品や加工品などの集荷に努めている					展示会等に出展を通じて、新たに冷凍品等の仕入先を拡大し、常に充実を図っている					
		顧客からの情報共有を図りながら、冷凍品や加工品などの集荷に努めている																
Ⅱ 市場の役割の発揮・発信	戦略(3)販売力の強化																	
	新しい販路の拡大																	
	① 鮮度の高い状態での安定供給	◎	O	O		短期	O	活魚水槽の導入により、鮮度が高い状態でのセリを実施					活魚水槽の他、漁組の協力により活締め魚種の増に努める					
		活魚水槽の導入により、鮮度が高い状態でのセリを実施																
	② 新しい魚種の取り扱いの強化	◎		O		短期	O	消費者協会と連係し、料理教室などを開催しPRに努めている					消費者協会や自主事業を通じ、苫小牧産魚類のPRを図っている					
		消費者協会と連係し、料理教室などを開催しPRに努めている																
	③ 地元スーパーへも取扱いを拡大	◎		O		短期	O	買受人を通じ、苫小牧産魚類をスーパーへ流通を拡大					市民へ「お魚屋さんマップ」を全戸配布するなどPRに努める					
		市民へ「お魚屋さんマップ」を全戸配布するなどPRに努める																
	④ 加工場との連携や、海外向けの販売など新たな取り組みの検討	◎		O		中期	O	ホッキカレー・シユーレトルト商品を独自商品開発・イベント会社などへ販売、海外向け中期的取組みを検討					オリジナルレトルト開発等に取り組みと共に各種の展示会でのPRに努めている(海外も視野)					
		オリジナルレトルト開発等に取り組みと共に各種の展示会でのPRに努めている(海外も視野)																
Ⅲ 市場の役割の発揮・発信	戦略(4)市場の情報発信と観光機能との連携																	
	観光機能と連携し生鮮食料品の消費拡大に向けた取り組みを推進																	
	① 市場の役割や生鮮食料品の情報発信の推進	◎	O	O	◎	短期	O	O	O	→	O	コロナ禍のため、規模縮小しながらも令和3年度、4年度に市場感謝祭を開催						
		コロナ禍のため、規模縮小しながらも令和3年度、4年度に市場感謝祭を開催										市場感謝祭を実施する他、各種イベントに参加し情報発信に努める						
	② 「マルトマ食堂」など、漁港区の観光スポットとの連携の強化	○			◎	短期	O	マルトマ食堂、ぷらっと港市場連携しながら、漁港区の魅力発信に努めている					同左					
		マルトマ食堂、ぷらっと港市場連携しながら、漁港区の魅力発信に努めている																
	③ 「港まつり」や「ホッキまつり」等のイベントに施設や駐車場の開放	○			◎	短期	O	コロナ禍で中止	O	→	O	令和4年度、港まつり花火大会へ駐車場開放している。(ホッキまつりについては令和2~4年度まで休止)					同左	
		令和4年度、港まつり花火大会へ駐車場開放している。(ホッキまつりについては令和2~4年度まで休止)										同左						
	④ 卸売市場の取引数量、内容等を開示して情報発信の強化	◎				短期	O	改正市場法に基づき、取引・金額等を掲示版やHPで公表					同左					
		改正市場法に基づき、取引・金額等を掲示版やHPで公表																

具体的な施策				取り組みの主体 (◎主体/O補助)				計画 時期	開設者(市の検証)					事業者(卸の検証)					中期 計画 へ引継															
				卸	貿易人	生産者	開設者		(◎実施済. O継続中 △一部実施.. X未実施)					R1	R2	R3	R4	R5																
									R1	R2	R3	R4	R5	R1	R2	R3	R4	R5																
II 市場の役割の發揮・発信			⑤ ホームページや掲示等により市場で扱う魚等のPR ⑥ インターネットを活用した、市場の情報や商品の提供	◎ ○ ○				中期	○	ホームページやフェイスブックなどIT技術(漁船なう)を活用し、情報発信を強化					同 左					中期 計画 へ引継														
									○	市場に掲示に加え、IT(漁船なう)技術を活用し、情報発信を強化					同 左																			
戦略(5)施設の有効利用と機能強化																																		
長寿命化を図りながら施設を有効利用し、維持・整備の実施																																		
III 市場施設の維持・整備			① 維持整備計画を作成し、計画的な維持・整備の実施 ② 関係者からの要望で優先度の高いものから整備の実施 ③ 衛生管理機能の強化 ④ 港湾部局と協議しながら、場外保管場を整備 ⑤ 冷蔵・冷凍設備の更新(代替フロン等) ⑥ 建物の状況を見極め、必要な調査を行い計画の見直しを検討	◎ ○ ○ ○ ◎	短期			○	維持整備計画に基づき、修繕等を実施					—																				
									壳床修繕など関係者の要望が高い修繕から実施					優先度の高い修繕を実施している																				
									エアコン設置や非接触手洗いの設置、グレーチングの修繕、自動のシートシャッターなど、衛生管理機能を強化					衛生管理についてはR4よりHACCPの義務化により、点検を実施																				
									○ コロナで休止 ○ R4.6発足した水産物部運営連絡協議会の中で協議継続(港湾別途)					水産物部運営連絡協議会に協議しているが、抜本的解決に至っていない																				
									◎ 冷却設備を代替フロンへ更新					同 左																				
									○ ○ 建替を視野に先進地視察等を実施																									
戦略(6)使用料等の検討																																		
将来的に市場に必要な費用の積算を行い、使用料等の見直しを実施																																		
IV 市場の管理・経営の改善			① 市場に必要な費用の積算を行い、資金計画を作成 ② 売上高割使用料、施設使用料の見直しの実施 ③ 卸売の販売委託手数料、各種奨励金の見直しを検討	◎ ○ ○ ◎	短期			○	R1.6作成／R5年度見直し予定					—																				
									◎ 売上高割使用料1000/5→3へ、施設使用料を概ね50%減額					—																				
									○ 業務規程を改定し、各種奨励金は、承認を不要柔軟な対応とした					同 左																				
戦略(7)民間活力の導入																																		
公共性を確保することを前提に、指定管理者制度の導入																																		
V 市場の管理・経営の改善			① 独自事業を実施できるよう管理業務を設定 ② 安定供給、生産者との連携を重視して指定管理者を選定 ③ 指定管理者制度を導入し、期間終了前に見直しを検討	○ ○ ○ ◎	短期			○	R3.10指定管理者制度導入					同 左																				
									◎ R3.10指定管理者制度導入					同 左																				
									◎ ※7・12年度、次回契約内容見直しへ					同 左																				

具体的な施策	取り組みの主体 (◎主体/○補助)				計画 時期	開設者(市の検証)					事業者(卸の検証)					中期 計画 へ引継			
	卸	販売人	生産者	開設者		(◎実施済. ○継続中 △一部実施.. ×未実施)													
						R1	R2	R3	R4	R5	R1	R2	R3	R4	R5				
中・長期計画へ追加を検討する事項																			
戦略(2)生産者との連携強化戦略(3)販売力の強化	◎	○	○		中期											機能強化策			
戦略(3)販売力の強化	◎	○	○		中期											新たな販路や仕入先の開拓			
戦略(3)販売力の強化	◎	○	○		中期											流通改革			
戦略(5)施設の有効利用と機能強化	◎	○	○	◎	中長期											流通網の維持や効率的な流通手法検討			
																買受人の維持			
																高齢化などで減少傾向、広域化を検討する必要あり			
																施設維持関連			
																老朽化している修繕ヶ所や費用の見直しなど			
																建替など施設整備方向性は、関連部署と連携し協議する			

苫小牧市公設地方卸売市場経営展望行動計画(事業者検証用／共通事項)

資料2

具体的な施策	取り組みの主体 (◎主体/O補助)				計画 時期	開設者(市の検証)					事業者(卸の検証)					中期 計画 へ引継			
	卸	仲卸	買受人 生産者	開設者		(◎実施済 O継続中 △一部実施 X未実施)													
	R1	R2	R3	R4	R5	R1	R2	R3	R4	R5									
I 市場の機能強化	戦略(8)防災対策																		
	事業継続計画を策定し、市場間の相互応援体制を継続																		
	① 各種協定に基づいた他市場との相互応援体制を継続	○			◎	短期	○	道内卸売市場による災害時相互応援協定(H24.9～)、全国公設地方卸売市場協議会災害時相互応援協定【開設者】(H29.9～)を継続					【水産・青果】道内卸売市場による災害時相互応援協定(H24.9～)継続						
		○	○	○	◎			【水産】卸売業者においてBCP策定 【青果】R5に作成を検討中					○						
	② 災害時における部門ごとの業務継続計画を確立	○	○	○	◎	短期		△ →					○						
								【水産・青果】R5に避難訓練等実施予定											
	③ 地震や津波等、様々な災害を想定した訓練を実施	○	○		◎	短期		△ →					○						
								【水産・青果】R5に避難訓練等実施予定											
	④ 緊急時の初期電源確保のため、発電機等の常備を実施	○			◎	短期		◎					各指定管理者へ設置済					同左	
II 市場の機能強化	戦略(9)働きやすい環境の整備																		
	労働環境の改善																		
	① 休日や出勤時間等の労働条件の改善	◎	◎			短期	○	△ →					【水産】フレックス勤務やコロナ関連特別休暇等を策定 【青果】休日増や残業時間の短縮に努めている						
								休日増や残業時間の短縮に努めている											
								【水産・青果】休日増や残業時間の短縮に努めている											
	② 若者や女性が働きやすい職場づくりの推進	◎	◎		○	短期	○	△ →					若者や女性が働きやすい職場づくり、美化などに努めている					同左	
								【水産・青果】休日増や残業時間の短縮に努めている											
	③ 労働負担を軽減する設備の導入など労働環境の改善	◎	◎		○	短期		○ →					IT化を進めて、業務の効率化や省力化を図る						
								【水産・青果】事務のIT化の他、R5インボイス・電子帳簿保存法対応の改善											
								【水産・青果】事務のIT化の他、R5インボイス・電子帳簿保存法対応の改善											
III 市場の競争力強化	戦略(10)その他取引ルールの検討																		
	ルールの設定																		
	① 取引ルールを設定(第三者販売・直荷引き・商物一致等)	◎	○		○	短期		○			○					同左			
												市場法の主旨に沿って、原則、規制を緩和した業務規程を設定							